

# Europa

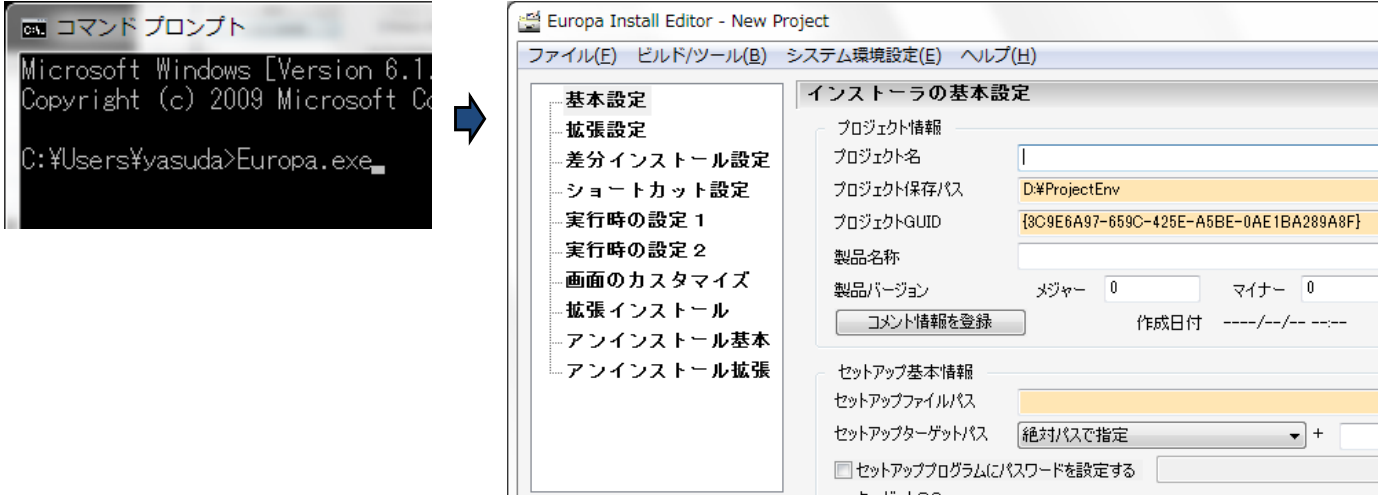
**= コマンドライン呼び出し・機能概要 =**

2011.08.17

## コマンドラインからのインストーラの作成

### コマンドラインからEuropaを起動する

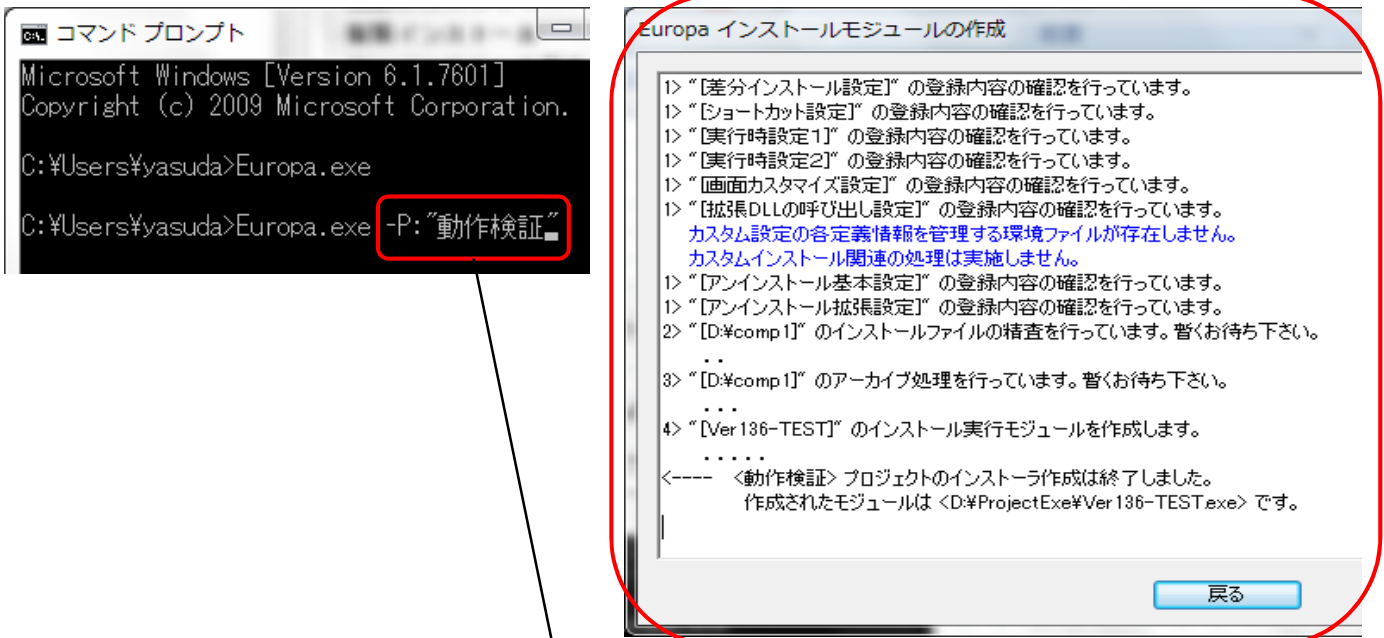
コマンドラインパラメータ無しでのEuropa単体の呼び出し



新規プロジェクトの作成モードでEuropaが起動されます。

### コマンドラインからインストーラを作成する

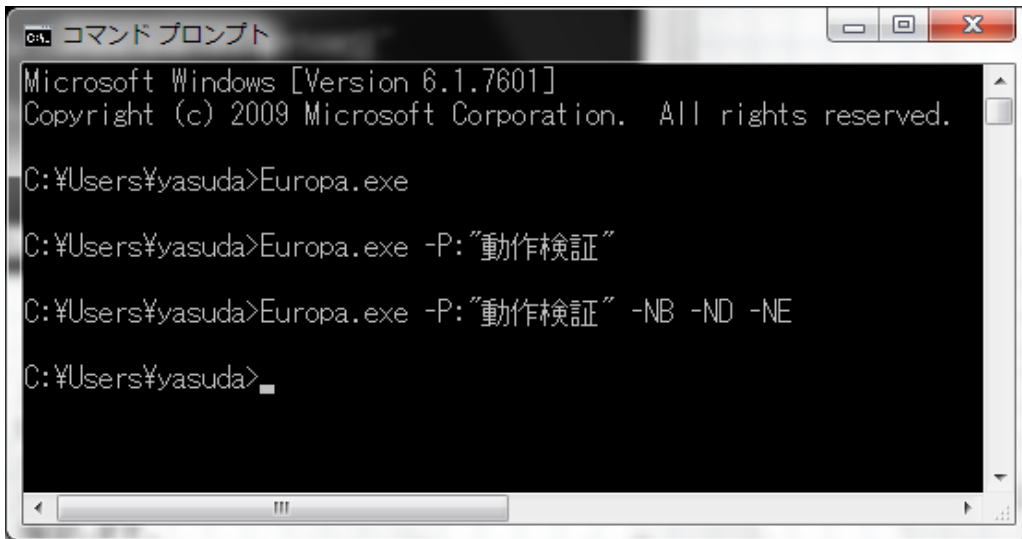
コマンドラインから プロジェクト名：動作検証のインストールモジュールを作成する



コマンドラインパラメータとして、プロジェクト名を渡します。書式は、**-P:プロジェクト名** です。渡されたプロジェクト名に紐付けられた定義ファイルが存在した場合は、モジュールの作成が行われます。

必ず、存在するプロジェクト名を渡して下さい。存在しないプロジェクト名が渡された場合、処理を行うことなくプログラムは終了します。

## コマンドラインパラメータの種別

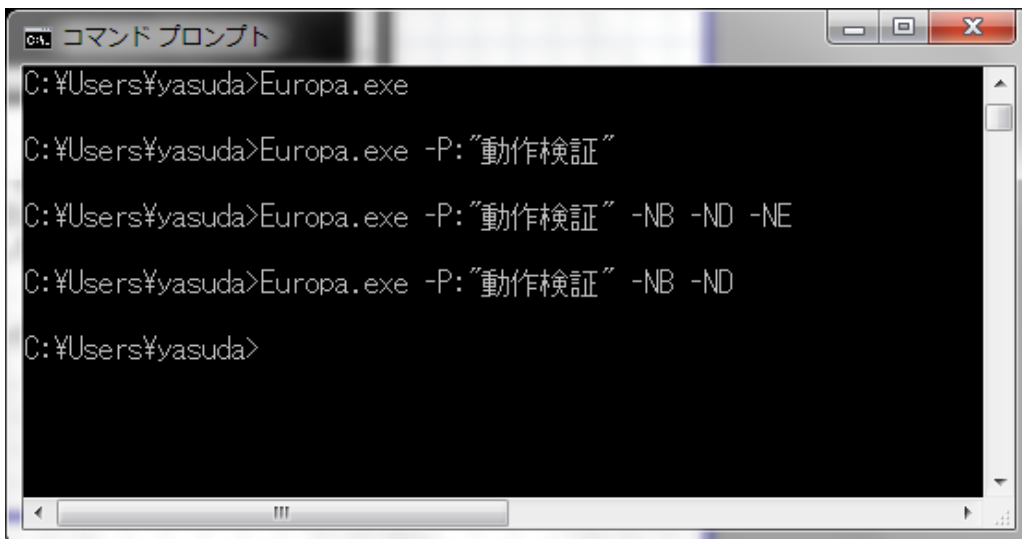


```
C:\> コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\yasuda>Europa.exe
C:\Users\yasuda>Europa.exe -P:"動作検証"
C:\Users\yasuda>Europa.exe -P:"動作検証" -NB -ND -NE
C:\Users\yasuda>
```

- P:"XXXXX" コマンドラインからの呼び出しでモジュールの作成を行うプロジェクト名を指定します。
- NB ビルド番号の更新を行わない場合に指定します。
- ND インストールモジュールの作成状況を表示しない場合に指定します。
- NE インストールモジュールの作成エラーが発生した場合でも、その内容を表示しない場合に指定します。

## 処理画面OFFモードでのコマンドライン起動

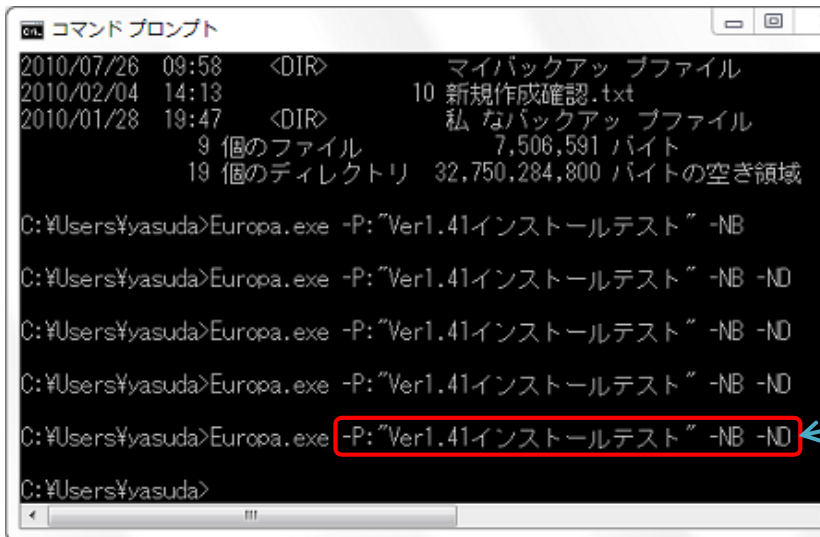


```
C:\> コマンド プロンプト
C:\Users\yasuda>Europa.exe
C:\Users\yasuda>Europa.exe -P:"動作検証"
C:\Users\yasuda>Europa.exe -P:"動作検証" -NB -ND -NE
C:\Users\yasuda>Europa.exe -P:"動作検証" -NB -ND
C:\Users\yasuda>
```

インストールモジュールの作成処理をバックグラウンドで実施する場合は、コマンドラインパラメータとして **-ND** を指定して下さい。インストールモジュールの作成状況の表示画面の表示を、非表示に切り替えます。但し、インストールモジュールの作成処理中にエラーが発生した場合は、そのエラー状況を知らせるために、インストーラ作成処理画面が表示されます。

処理エラーの状況表示も非表示に切り替える場合は、コマンドラインパラメータとして **-NE** を指定して下さい。全ての処理が、バックグラウンドで実施されます。

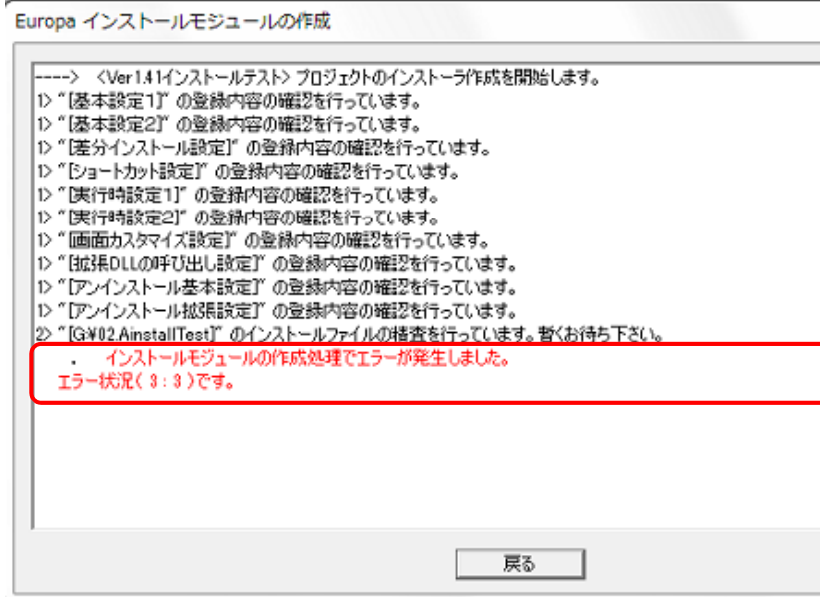
## コマンドラインからのインストールモジュールの作成でエラーが発生した場合



```
2010/07/26 09:58 <DIR>      マイバックアップファイル
2010/02/04 14:13          10 新規作成確認.txt
2010/01/28 19:47 <DIR>      私  なバックアップファイル
          9 個のファイル          7,506,591 バイト
          19 個のディレクトリ 32,750,284,800 バイトの空き領域

C:\Users\¥yasuda>Europa.exe -P:"Ver1.41インストールテスト" -NB
C:\Users\¥yasuda>Europa.exe -P:"Ver1.41インストールテスト" -NB -ND
C:\Users\¥yasuda>Europa.exe -P:"Ver1.41インストールテスト" -NB -ND
C:\Users\¥yasuda>Europa.exe -P:"Ver1.41インストールテスト" -NB -ND
C:\Users\¥yasuda>Europa.exe -P:"Ver1.41インストールテスト" -NB -ND
C:\Users\¥yasuda>
```

インストールモジュールのビルド番号の更新は行わない。  
インストールモジュールの作成状況は非表示モードで起動。



```
Europa インストールモジュールの作成

----> <Ver1.41インストールテスト> プロジェクトのインストーラ作成を開始します。
1) "【基本設定1】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【基本設定2】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【差分インストール設定】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【ショートカット設定】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【実行時設定1】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【実行時設定2】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【画面カスタマイズ設定】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【拡張DLLの呼び出し設定】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【アンインストール基本設定】" の登録内容の確認を行っています。
1) "【アンインストール拡張設定】" の登録内容の確認を行っています。
2) "【GV02_AinstallTest】" のインストールファイルの掃査を行っています。 暫くお待ち下さい。
. インストールモジュールの作成処理でエラーが発生しました。
  エラー状況(3:3)です。

戻る
```

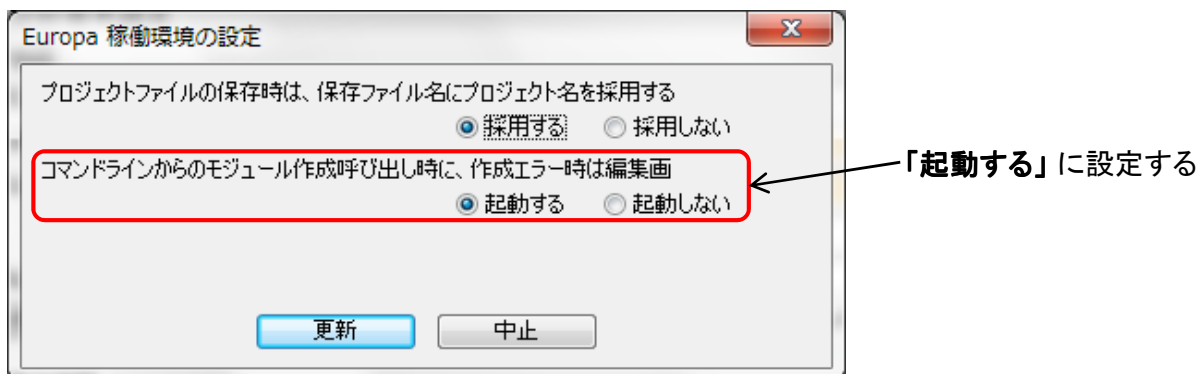
インストールモジュールの作成処理でエラーが発生したので、エラー状況を通知するために処理状況画面を表示。

エラー表示も行わない場合は、-NE パラメータを指定して下さい。  
エラーが発生した場合でも処理画面の表示は行われません。

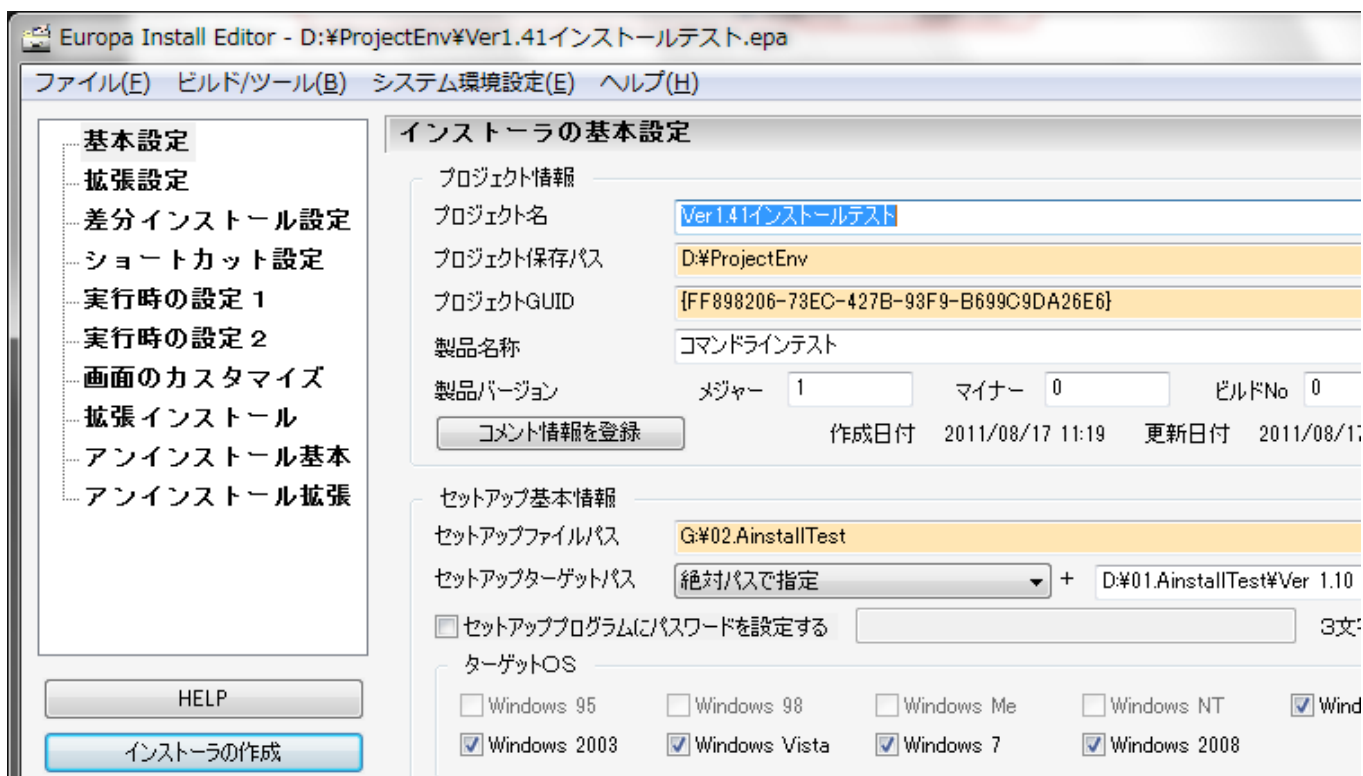
## コマンドラインからのインストールモジュールを作成する絶対条件

必ず一度は、通常のEuropa処理画面からインストールモジュールの作成処理を実施して下さい。  
最初のインストールモジュールの作成処理をコマンドラインから実施した場合、そのインストールモジュールの作成処理を行うことなく、プログラムを終了します。

## インストーラモジュール作成エラー時の修正画面の起動



Europaメイン画面の、メニューバー・「システム環境設定 (E) → Europa実行環境の設定 (D)」を選択して下さい。



作成エラーとなったプロジェクトをアクティブな状態にして、Europaメイン画面を起動します。

## コマンドライン呼び出しでのプログラム終了コード

終了コード	意味	対処
0	正常に処理を完了	無し
1	プロジェクト名パラメータの構文エラー	-P:"XXXXX" の構文で呼び出して下さい。
2	プロジェクト名パラメータの構文エラー	-P:"XXXXX" の構文で呼び出して下さい。
3	何一つ、プロジェクトが存在しません	インストーラ作成のプロジェクトを定義して下さい。
4	指定のプロジェクトは存在しません	指定したプロジェクトの存在を確認して下さい。
5	指定のプロジェクトは存在しません	指定したプロジェクトの存在を確認して下さい。
6	インストーラ作成用のメモリー確保に失敗	空きメモリーを増やして下さい。
7	インストーラ作成定義ファイルが見つからない	Europaメイン画面で、該当プロジェクトのインストーラ作成の条件設定を再構築して下さい。
8	インストーラ作成エラーが発生	Europaメイン画面側で作成を試みて下さい。
9	インストーラ作成エラーが発生	Europaメイン画面側で作成を試みて下さい。
991	不明なパラメータが渡されました	コマンドラインパラメータの内容を確認して下さい。
992	認識できるパラメータが存在しません	コマンドラインパラメータの内容を確認して下さい。
998	Europaプログラムの起動準備でエラー	無し
999	インストーラ作成を中断	無し